

## 9/29 「上土幌まるごと見本市ツアー」開催

9月29日から3日間、本町にふるさと納税をした方を招待し、上土幌の魅力さをさらに知ってもらうため、「上土幌まるごと見本市ツアー」を開催しました。

関東圏から31名が参加し、町内の公共施設などを見学したほか、町内各事業者との交流、ジャガイモ掘り体験やアーチ橋見学、商工会女性部提供の豚汁などの昼食を楽しみました。

参加者は、「上土幌町の自然や町の環境などに大変興味を持ちました。移住についても検討したい。」と話されていました。



## 10/7 「生涯学習ラリー」開催

10月7日、第26回生涯学習ラリーが開催されました。

今年は、生涯学習センターのほか、町内の商店街など24か所で体験活動が用意されており、訪れた施設の数に応じて、ナイタイ和牛ハンバーグやジェラートなどの景品が当たる抽選券をもらえる。

わか内での体験活動には、絵手紙づくりや缶バッジづくりなどがあり、商店街ではヘアカット体験などさまざまな体験を行いました。

最後には抽選会が行われ、豪華景品が参加者に贈られました。



## 9/19 萩ケ岡小放課後ほろんクラブ「熱気球史&理科実験」

9月19日、萩ケ岡小学校にて放課後ほろんクラブが開催されました。これは、放課後活動の一環で行われている取り組みで、萩ケ岡小学校では初めての開催となりました。

講師に、那須襄太郎さん、早坂彩さんを招き、熱気球の歴史をクイズ形式で学び、ガスコンロとビニール袋を使って熱気球が飛ぶ仕組みを観察しました。

また、実際の気球を一部組み立てることも体験し、児童は「気球が飛ぶ仕組みを知ることができて、クイズもとても勉強になりました。」と話しました。



## 9/21 ふるさと納税の取り組みを視察～野田総務大臣来町～



9月21日、ふるさと納税と地域おこし協力隊の取り組みを視察するため、野田聖子総務大臣が来町しました。

野田大臣は、認定こども園では、子どもたちからメダルを渡されるなど歓迎を受け、園児との交流を行い、町の保育政策の現場を視察しました。

その後に行われた、地域おこし協力隊員との意見交換では、活動内容を聞き取るなど現場の実情を確認しました。

大臣は「ふるさと納税による寄付金が、子育てに活用されている良い事例」と話され、全国の自治体に書簡を発信されました。

## 役場の新人紹介 よろしくお願ひします！

- ①氏名
- ②担当課(職名)
- ③出身地



- ①松岡 佑昌 ゆうすけ
- ②生涯学習課(社会教育主事)
- ③三重県

社会教育主事として着任しました、松岡佑昌と申します。すでに協力隊時代にお世話になった方も多いと思いますが、引き続きよろしくお願いいたします。



- ①金澤 健次
- ②生涯学習課(地域おこし協力隊)
- ③札幌市

地域おこし協力隊の図書館活動推進員として採用していただき、札幌から来ました。読書環境をより良いものにしていくために頑張ります。





# 上海旅行顛末記

読者からの投稿  
上士幌中国文化倶楽部

その一

文：山田 孝男さん



▲上海旧市街のレトロな雰囲気



▲新市街の高層ビル群



▲研修旅行の参加者



▲中国人ドクターご夫婦宅にて



▲上海地下鉄の自販機

▶さて、上士幌中国文化倶楽部主催の「初めての上海研修旅行(教育委員会 まなびの森事業)」。10回の講座が終わり、締めくくりの意味も兼ねて8名で上海に行くことになりました。前回同様、観光ツアーではなく目的を持ったの完全フリーです。さてさてどんな珍道中になりますことやら。

## 【1日目】

上海浦東空港に到着。高速道路を使い一気に今回の宿舎「ホテルオークラ上海」へ。このホテルは、1930年代フランス租界でフランス倶楽部として使われていたそうです。空港からは市内へのリニアモーターカーもあり、インフラはとても整っています。

ホテル到着後、夜の上海を散歩することになりました。そこで、露天の生ジュース屋さんを発見し、マンゴージュースを注文することに。氷やミルク、水を入れず、大きなマンゴー1つを使いジュースにするではありませんか！日本ではお目にかかれない完全100%のマンゴージュースに皆さん感激し、翌日から毎日行くことになりました「中国語：感動了」。

## 【2日目】

この日は倶楽部の方の知り合いである、中国人ドクター夫婦が我々をアテンドしてくださいました。予定では新市街と1930年代の旧市街の比較。新市街は500m級の超高層ビル群がずらりと建ち並び、最も高いビルは何と632mの高さで、皆さんお驚いておられました。昼食は「豫園」の行列ができる人気店「上海老飯店」でいただきました。どれも素晴らしい味でツアー旅行ではありえない経験でした。それが終わると、ご夫婦の家に招かれて、餃子作りと食事をさせていただきました。

ホテルに戻るとまた昨日の生ジュース屋さんに行き、マンゴージュース、メロン、ザクロなどの生ジュースを

いただきました。生ジュース屋の夫婦は地方から出稼ぎ「中国語：打工」に来ていると言っていました。

## 【3日目】

今日から我々だけの自由行動「中国語：自由活动」。まずは「新天地」へ向かうため、地下鉄の乗り方体験です。日本と違い自販機の精度がまいちで、お金を入れてもなかなか感知しないので困りました。そんな時、親切な中国人の方に助けてもらい新天地へ到着しました。その方にありがとう「中国語：谢谢」。

ここは、古い街を1930年代の街にリメイクされたところです。ここにも樹木がふんだんに配置されていて、小洒落たカフェやお店などがたくさんあり、外国人もたくさん来られていました。昼食は台湾料理の「鹿港小吃」でいただきました。最後に、この店の一押しデザート「巨大氷ミルク金時」まで出てきて、みなさん童心に返ったようでした。

午後からは、上海一の繁華街「南京路」に地下鉄を乗り継ぎ行きました。南京路には整備された歩行者天国があり、電気自動車に乗り見学しました。シェア自転車も多く、スマホさえあればどこでも乗り降りしても1時間1元の安さで上海市民は大いに利用されていました。夕食はホテルの近くのイタリア料理店に行きました。ワインもピザも肉料理もすごく美味しかったです。

その後、例の生ジュース屋さんに行き、100%生マンゴージュースなどを飲み1日を終わりました。

# 表敬訪問



上士幌中学校野球部  
全十勝中学校軟式野球大会準優勝により「第22回道東ブロック中学校秋季軟式野球大会」出場決定。  
写真上段左から、長屋聖さん・遠藤慎哉さん・嘉藤一稀さん・宮部陽太さん・杉井颯さん・有賀孝太郎さん・関日和さん  
下段左から、遠藤章悟さん・飯島大輝さん  
下段右から、坂本聖弥さん・中島海さん・齊藤善さん



上士幌中学校卓球部  
「北海道卓球選手権大会(一般の部、ジュニアの部)兼全日本予選会」出場決定。  
写真左から、千年颯太さん・菅原乙葉さん・山崎大誠さん

# 地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告

TITLE:ファイターズ上士幌後援会

記:観光振興推進員 荒沢 望美



今回は、北海道日本ハムファイターズ上士幌後援会についてお伝えします。おとし上士幌町がファイターズ主催の「北海道179市町村応援大使」に当選したのをきっかけに、同年11月18日に上士幌後援会が発足いたしました。

- 今年の活動としましては、
- 2月 認定こども園ほろろんにB Bが来園
  - 7月 帯広戦で練習見学に参加 (大谷選手の場合ホームラン&北海道移転後1000勝目)
  - 8月 バスを貸し切り札幌ドームで観戦 (対西武戦 見事9-3で勝利)
  - 9月 上士幌アローズに観戦チケットを贈呈などを行いました。

現在、会員数は44名となりました。後援会にご興味がおございましたらお知り合いの会員の方や役場の商工観光課までお声掛けください。来年は優勝できるように、後援会一丸となってファイターズを応援していきます！



▲菅原会長と会員のみなさん



▲8月の観戦ツアーの様子

# 町民(文)芸

## 川柳

弟に送って我が家も南瓜煮る

坂田 いさ子

## 短歌

サルビアの花鮮<sup>あき</sup>らけし十月の花壇に今朝の露は冷めたし  
 十月の風は冷めたく吹き抜けて今宵来る息の冬布団出しぬ  
 大なる白菜ひとつ置いてあり雨の降る中を姉きたるらし  
 樺の樹を降りるや一途に木ねずみのへの字となりて芝に失せたり  
 年輪とこれから主義とマイペースそこに織りなす基地よしなやか  
 ベゴニアのピンクの花があふれ咲く冬来る前の花壇にぎわし  
 自家製の曲り大根鍋の中おでんにしたり初物うまし  
 落葉舞いリスが跳びはね木に登る木の実どこだと探したりけり  
 テーブルを拭いて「わっか」の掃除する十月の朝ぼくの仕事と  
 さまざまの色を楽しみ織り進むさをりの作品ようやく仕上ぐ

米高米松鈴尾 本石  
 森木森田木野 間川  
 博誠真理 よし 稜裕  
 樹也弓恵豊乃 風子



● 気温も下がり、だんだん冬の足音が近づいています。ふれあいプラザだよりでは、これからの季節に向けて「インフルエンザ予防接種」の記事を掲載しています。インフルエンザに罹らないためにも予防接種を受けて、寒い冬を元気な体で乗り越えたいですね!…M

● 自動運転…すごい技術ですね! 交通の救世主として、運転席もない、運転手もいないけれど安全なクルマがまちを走る日も、もうすぐやってきます。ところで、みなさんはマニュアル車、運転できますか? MT車の何がいいのか。それは『リズム』です。…K



広報 **かみしほろ** 12月号は11月24日(金) 発行予定

### 平成29年 9 月末現在の人口

男性	2,407人(+2人)
女性	2,552人(-8人)
人口	4,959人 (-6人)
世帯数	2,499世帯(-4世帯)

### 平成29年度 ふるさと納税寄付金

9 月分 4,314 件  
76,959,000 円

累計 26,095 件  
435,760,108 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

### 上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

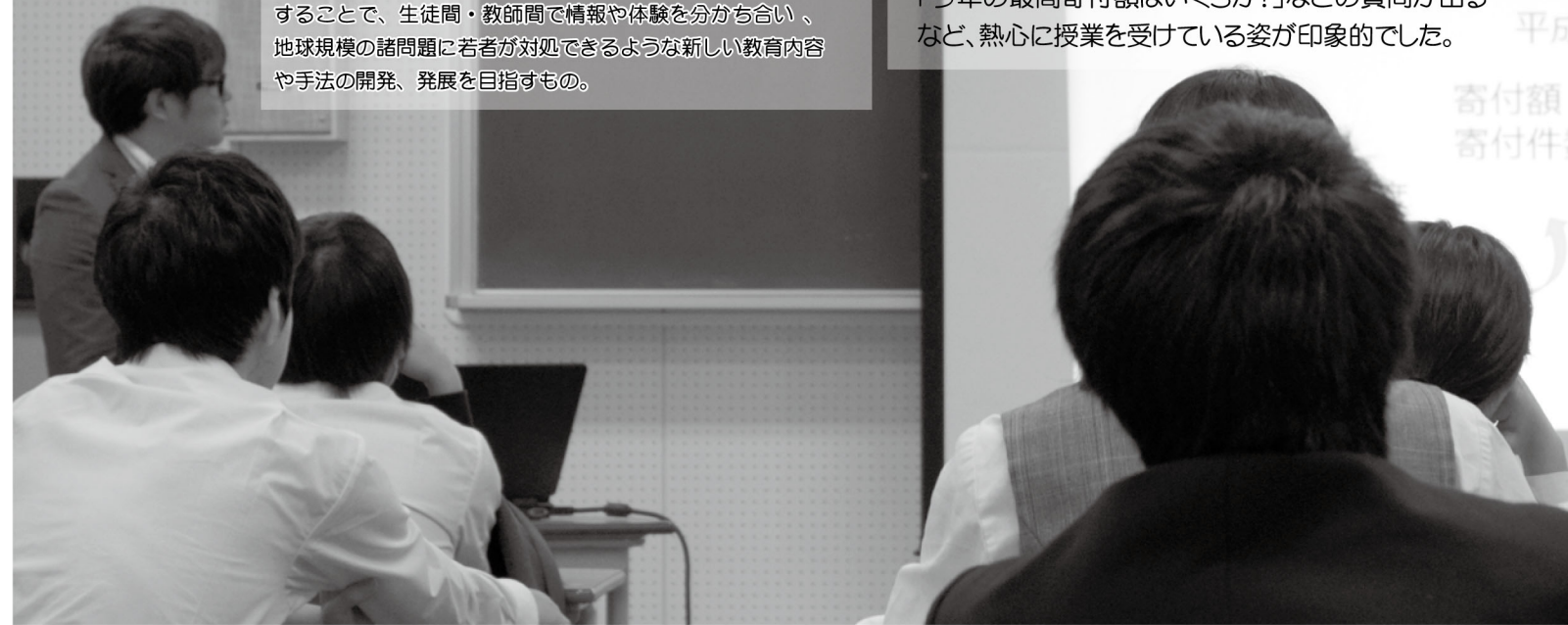
### 特集 上士幌高校「上士幌学」

#### 上士幌学とは?

平成26年に上士幌高校がユネスコスクール<sup>※</sup>に認定されたことから、持続可能な開発のための教育を推進する一環として、地域を理解する教育が昨年度より始まりました。

町の自然や歴史、特産品などについて学び、地域を知る取り組みが始まっています。

※グローバルなネットワークを活用し、世界中の学校と交流することで、生徒間・教師間で情報や体験を分かち合い、地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指すもの。



#### 役場の担当者を講師に招き、「ふるさと納税」について授業が行われました。

授業のなかでは、ふるさと納税の仕組み、昨年の寄付総額が21億円に上るなどのほか、寄付金を使った子育て施策により町の人口が増えていることなどの町の現状を学びました。

生徒からは、「どうしてふるさと納税なのか?」「今年の最高寄付額はいくらか?」などの質問が出るなど、熱心に授業を受けている姿が印象的でした。

### 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高

9月22日(金)

#### 第54回マラソン大会開催



▲男子優勝の鳥切準基さん



▲女子優勝の森田恵水さん

9月22日に第54回マラソン大会が行われました。大会は、昭和39年から続く学校の恒例行事となっています。男子は15km、女子は8kmの道のりを走りました。

今大会、男子は鳥切準基さん(3B)が、女子では森田恵水さん(3A)が優勝しました。2人は1年生の時から3年連続優勝になります。

今回1位の鳥切さんに感想を聞いてみると「男女そろっての3年連続優勝はおそらく今回が初めてだと思うので、やはり今まで頑張ってきてよかったと思えました。また、地道に頑張ってきたことは、今後生きていく上でも役立つと思います。」と一年生のときからの努力をしみじみと振り返っていました。

森田さんは「自分の中ではきちんと走りきりたいという思いがあったのでやはり嬉しかった。去年はコースの後半で若干失速してしまったので、今年は悔しい思いをしないように練習しました。」と努力の成果が出せたようでした。

文責 横澤 梨乃

Monthly Kamishihoro High-School